

大規模災害想定と危機管理 そのとき何をすべきか

三豊・観音寺市 市民災害フォーラム

無料



日時

令和8年 **1月18日** 日

13:00~15:15

場所

観音寺グランドホテル

〒768-0067 観音寺市坂本町五丁目18-40

大規模災害時の医療体制づくり

香川県は幸運にも災害の少ない県であり、阪神淡路大震災や東日本大震災といった悲惨な災害を経験していません。

その為か、災害に対する市民皆様の危機意識は他の地域に比べて低いように感じられます。

そこで、三豊・観音寺市医師会では、近い将来の発生が懸念される南海トラフ地震に備え広域災害の想定と対応をお知らせするため、市民災害フォーラムを開催いたします。

この市民フォーラムにおいて災害時医療供給体制についての情報を提示し、市民の皆様にご理解いただき、災害時の医療が円滑に提供されるようになれば良いと考えております。

【講師】

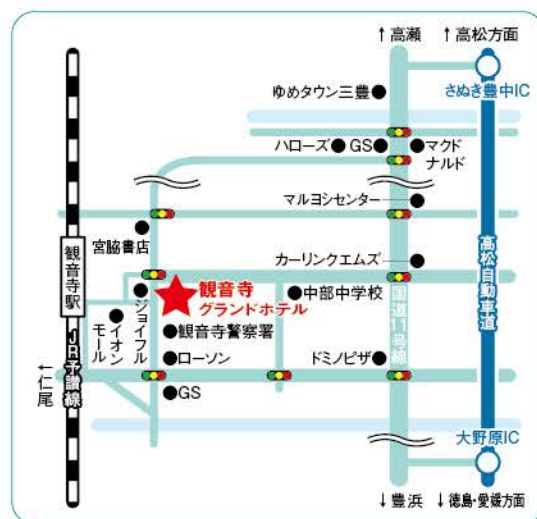
基調講演 ① 三豊市防災士会・香川県防災士会
四国災害ボランティアネットワーク 防災士 **安藤 静子** 様

基調講演 ② 岡山赤十字病院
医療社会事業部部長兼循環器科副部長 **齋藤 博則** 先生

【主催】 一般社団法人 三豊・観音寺市医師会

お問合せ電話番号 0875-62-2211

【後援】 香川県西讃保健福祉事務所／観音寺市／三豊市／観音寺警察署／
三豊警察署／三観広域行政組合消防本部／三豊総合病院／
観音寺・三豊薬剤師会



三豊・観音寺市 市民災害フォーラム

大規模災害想定と危機管理 そのとき何をすべきか

進行：三豊・観音寺市医師会 副会長兼救急・災害部部长 高石 篤志

13:00～13:15

開会のあいさつ

三豊・観音寺市医師会 会長 山地 博文

来賓あいさつ

香川県西讃保健福祉事務所長 富田 康志 様

13:15～14:00(45分間)

基調講演1

減災を考える一市民としてできること 能登被災地及び東北震災遺構から学ぶ備え

三豊市防災士会・香川県防災士会・四国災害ボランティアネットワーク

防災士 安藤 静子 様

資 格 防災士、学校防災アドバイザー、家具類固定サポーター



14:00～14:15(10分間の休憩及び学院紹介)

14:15～15:00(45分間)

基調講演2

南海トラフに備える～命を守る行動と避難所生活の注意点～

岡山赤十字病院 医療社会事業部部长兼循環器科副部长 齋藤 博則 先生

役 職

統括DMAT、DMATコーディネーター
岡山県災害医療コーディネーター 岡山市災害医療コーディネーター
日本赤十字社災害医療コーディネーター
日本循環器学会 中国支部 評議員
日本心臓リハビリテーション学会 評議員
NPO救命岡山理事
AHA ACLS/BLSファカルティ・インストラクター

略 歴

東京都出身
1990年 東京慈恵会医科大学卒業 /
国立東京第二病院で初期研修
1992年 東京慈恵会医科大学附属病院
1993年 神奈川県立厚木病院 循環器科
1995年 岡山大学医学部附属病院 循環器内科
2001年～ 国立病院岡山医療センター リハビリテーション科
2003年～ 岡山大学医学部附属病院 循環器内科
2005年～ 岡山赤十字病院 循環器科
2008年～ 岡山赤十字病院 医療社会事業部

災害関連

2011年 東日本大震災
日本赤十字社救護班派遣(石巻赤十字病院)
2018年 平成30年西日本豪雨災害
日本赤十字社救護班・統括DMAT
(倉敷市保健所、岡山県庁、避難所)
2020年 令和2年九州豪雨災害
日本赤十字社災害医療コーディネーター・
DMATロジスティクスチーム(人吉保健所・球磨村役場)
2024年 令和6年能登半島地震
日本赤十字社災害医療コーディネーター・
DMATロジスティクスチーム(石川県庁・七尾市保健所)



15:00～15:15

質疑応答による公開討論

【出席予定】香川県西讃保健福祉事務所、観音寺市総務部危機管理課、三豊市総務部危機管理課、観音寺警察署、
三豊警察署、三観広域行政組合消防本部、三豊総合病院、観音寺・三豊薬剤師会

15:15

閉会のあいさつ

三豊・観音寺市医師会 副会長 平林 浩一